

参考資料

①水道連結型ヘッドの必要離間距離について

②水道連結型ヘッド設置高さについて



越沢設備工業株式会社

H 2 2 . 6 / 2 6 作 成

K - k o u h o u - 0 0 5

① 水道連結型ヘッドの必要離間距離について

ヘッドの相互間の取付け距離が短い場合※先に開放したヘッドからの被水により、熱(火災)感知が遅れる場合があります。それぞれの水道連結型ヘッドの必要離間距離は下表のとおりですので、この距離以上となるよう設置してください。

水道連結型ヘッドの必要離間距離		
製品名	流量定数	必要離間距離
SR-30A-72	30	放水圧力0.5MPaを超え1.0MPa以下 <u>2.1m</u>
		放水圧力0.5MPa以下 <u>1.8m</u>
SR-43A-72	43	放水圧力0.7MPaを超え1.0MPa以下 <u>3.0m</u>
		放水圧力0.3MPaを超え0.7MPa以下 <u>2.7m</u>
		放水圧力0.3MPa以下 <u>1.8m</u>
※参考:小區画ヘッド相互の設置間隔(3m以下)に関する消防庁通知など ・平成8年6月11日 消防予第115号 「スプリンクラー設備の設置及び維持に関する技術上の基準に係る運用について」 ・平成8年10月1日 消防庁事務連絡 「共同住宅等に係る消防用設備等の技術上の基準の特例に係る質疑応答について」		

② 水道連結型ヘッド設置高さについて

それぞれのヘッドは下表に示す範囲内の高さの天井面に設置してください。この高さを超えたり、傾斜天井面に取付けた場合には火災感知が遅れたり、所定の散水による効果が得られない場合があります。

製品名	床面からの高さ	
	内装仕上げが準不燃材以上の場合	内装仕上げが木質(難燃材を含む)の場合
SR-30A-72	8m以下	5m以下
SR-30A-96	3m以下	—
SR-43A-72	8m以下	5m以下
SR-43A-96	3m以下	—
※参考:開発記09-048TR 「水道連結型ヘッド 高天井消火実験」		

K - k o u h o u - 0 0 5